

令和5年

第18回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

日 時 令和5年11月6日（月）
開会 14時00分 閉会 14時11分

場 所 福岡県立 八幡高等学校会議室

【議事等】

1 報告

(1) 令和7年度教員採用試験の主な改善点について

【内 容】

1 出席者

教育長：吉田法稔

委 員：前田恵理、木下比奈子、堤康博、久保竜二、松浦賢長

2 欠席者

なし

3 出席職員

副教育長 上田哲子、教育監 山本博康、教育総務部長 松永一雄、

教育振興部長 田中直喜、総務企画課長 富松文夫、教職員課長 日高吉三郎外

4 傍聴者等数

0名

5 議事録

【吉田教育長】

ただ今から第18回教育委員会会議定例会を開催いたします。

本日の案件につきましては、お手許に配布している資料のとおりです。審議に入ります前に、非公開発議の有無を確認します。本日の案件の中で、非公開で審議することが適当なものはないでしょうか。

< な し >

【吉田教育長】

ないようですので、以上で、非公開発議の確認を終わります。

本日の会議は、公開にて報告(1)を審議することといたします。

それでは、報告(1)「令和7年度教員採用試験の主な改善点について」を日高教職員課長、お願いします。

○報告（１） 令和7年度教員採用試験の主な改善点について

【日高教職員課長】

それでは、令和7年度教員採用試験の主な改善点について御報告させていただきます。

＜日高教職員課長が資料に沿って説明＞

【日高教職員課長】

報告は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【吉田教育長】

本案件について御意見や御質問がありましたらお願いいたします。

【堤委員】

最終合格者の数が足りないところがあると思うのですが、多めにとって、最終的にどのくらい採用されるのでしょうか。合格しても就職しない方がおられるのだろうと思うのですが。

【日高教職員課長】

今までであれば採用辞退というのは殆どいなかったのですが、最近は大量採用している関係で他県と掛け持ちという方もかなりいらっしゃいまして、例えば昨年度で言いますと、小学校については最終合格630名を出していたのですが、それから120名ほど辞退がでまして512名しか採用できなかったという経緯がございます。そういう状況を踏まえまして、今年から大学からの推薦制度を導入したのですが、推薦をうけると辞退が少ないという思いもありまして確実に確保できるという趣旨で導入しました。しかし辞退者は一定数ございます。

【堤委員】

ありがとうございました。

【吉田教育長】

他にございませんか。

【久保委員】

大学推薦特別選考と社会人経験の特別選考、元々教育委員会で予定していた志願者数というのは、結果と想定とどのくらい差があるのでしょうか。

【日高教職員課長】

元々採用枠としては想定しておりませんでした。一般の採用枠の中で特例を受験される方がいれば採用すると、我々の心積もりとして、大学推薦は100名くればよいと思っておりましたが、約270名受験と、社会人の方は1桁かと思っておりましたが30数名程度受験と一定の成果はあったのではないかと考えております。

【久保委員】

ありがとうございました。

【吉田教育長】

他にございませんか。

< な し >

【吉田教育長】

特にないようでございますので、本報告について終了いたします。

本日の会議の議題は以上でございます。これで会議を終了いたします。

(14 : 11)

教育長

委員